

福島第一原発の1号機～4号機の爆発事故が起きて、下仁田町、富岡市南蛇井、妙義などが中レベルの放射能汚染地区となってしまいました。今まで、原子力発電について知識のなかった私ですが、今回の事故を受け、私なりに調べて知ったことをまとめてみることにしました。

色々なことを知った今、これから先の未来まで原子力に頼るエネルギー政策には賛成できないと思いました。これ以上危険で理不尽な原子力発電所を増やすわけにもいきませんし、今稼働しているものも廃炉にしていだだかないといけないと思っています。

確実な事柄を書くつもりですが、事実ではない場合もあるかもしれません。

それは、放射性物質について未知なことが多いということ、それと原子力については隠蔽体質が酷く、明らかにされていないことが多いので推測になっている場合があるということからです。

1、 放射性物質について。

2、 原子力発電について。

多くの方にこの2点についてもっと良く考えてほしいと思っています。

簡単にまとめてありますので、これをきっかけに、これらのことについて真剣に考え、大気汚染、海洋汚染をこれ以上拡大させないためにも、国民ひとりひとりが声を上げてくれたらとても嬉しいと思っています。

脱原発、原発依存からの脱却に署名のご協力をお願いいたします。



地球を守りたい。
ただそれだけです。

なお、もっと詳しく知りたい方には、ネット上にあります冊子をプリントアウトいたしますので、遠慮なく教えてください。

- 内部被曝について知って欲しいこと （内部被曝のお話）
- 原子力サロン （原子力の歴史から放射能汚染まで広く浅く説明されています。）
- 大阪おばちゃん井戸端会議風原発冊子 （脱原発が必要な理由）
- 放射能ってなに？ Q&A （放射性物質について詳しく書かれています。）

1、放射性物質について

テレビなどでもご存知の通り放射性物質には種類があります。難しいことは抜きにしたので詳しくは省かせていただきます。

今まで問題になっていた放射性ヨウ素、これはヨウ素と原子が似ているので甲状腺にとどまり、甲状腺がんなどを引き起こします。(β線、半減期でセシウムに変わりγ線になる)

そして今問題になっている放射性セシウム、これはカリウムと原子が似ているので筋肉や臓器などにたまり、不妊、無精子障害などの原因になります。障害を抱えて生まれてくる命の原因になります。(β線とγ線)

次に問題になってきている、放射性ストロンチウム、これはカルシウムに原子が似ているので骨に溜まり、白血病などの原因になります。(β線)

3つの中で一番厄介なのがこの放射性ストロンチウムです。一度骨に取り込まれると排出することは難しく、長期にわたって遺伝子が切断されてしまいます。

放射性物質には半減期がありますが、半減期とは時期が来ると放射性の違う物質に変わり、引き続き放射線を放ちます。ただ、物質が変わり、放射線の種類や強さが変わるだけです。

上記から、それぞれの特徴がわかりますので、含まれやすい食材の摂取（事故後に製造されたもの）は控えた方が良いということになります。

放射性ヨウ素→昆布、わかめ、ひじきなどの海草、

放射性セシウム→パセリ、ヨモギ、唐辛子、のびる、にんにく、枝豆、ほうれん草、メキャベツ、たけのこ。かぼちゃ、バジル、レタス。セロリーなど。

放射性ストロンチウム→牛乳、チーズ、脱脂粉乳などの乳製品、大根、小松菜。モロヘイヤ、シシヤモ、ワカサギ、しらす、いわしなどの魚類

このように考えると、今回の事故によって放出された放射性物質は人間に必要な重要な栄養素に化けて、あらゆる物から体の中に取り込まれてしまうことがわかります。

体の中に入れないようにするには、今現時点では汚染されていない（と思われる）地域から購入することしかできません。その野菜に含まれている数値がいくつなのかを公表してもらわないと、安心して購入し、食べることはできないのです。ちなみに今現在の暫定基準値ギリギリの物を1年間摂取すると17ミリシーベルトになるとの事です。内部被曝は外部被曝よりも影響が大きく、子供は大人の50倍～100倍以上影響

ベラルーシでは各小学校に測定器が設置され、自分の農家で取れた野菜や、自分のうちの牛乳などを簡単に無料で測定してもらえます。

日本にもこのような制度を早急に導入してほしいと私は願っています。

プルトニウムの問題もありますが、政府でまだ調査していないので書きません。

2、原子力発電について

まず始めに、私達は学校で原子力発電所はどんなに大きな地震にも、津波にも耐えられる丈夫な建物で、もし事故が起こっても5重の壁で守られているので、外に放射性物質が漏れ出ることは無いと教わってきました。

しかし今回の事故によって、それが嘘だと言うことがわかりました。

原子力の問題点

- 原子力発電は地震の少ない国で設計されているため、地震の多い日本には適さない。
- 津波は高くても7mくらいで設計されている。
- 原子力発電で発電された電気の2／3は海に捨てられ、海水の温度を上げ、地球温暖化を加速させている。
- 原子力発電は1度動かすと13ヶ月間動き続け、その発電量を操作することが難しいため夜間も必要ない電力を生み出している。
- 燃料に使われるウランなどを発掘する作業員達は被曝し、命がけである。
- 原子力発電の作業員も多くの被曝をし、命がけであること。
- 再処理や廃棄物を扱う作業員も被曝し、命がけであること。
- 一度事故が起きれば簡単には止めることができないこと。
- 高濃度放射性廃棄物（人が20秒近づくと死んでしまうほどの）の処理方法が確立されていないこと。
- 外に漏れ出た放射性物質を除染することが難しいこと。そしてどんなに頑張っても全てを回収し地球を元通りにすることができないこと。

私個人的には赤の部分が一番の問題点だと思っています。これの解決なくして原子力発電の稼働は考えられないです。

そして青にあるように、原子力とは多くの人の命を削って作られている電力であることです。原発推進は殺人と同じことだと私個人的に考えています。

将来あなたのお子さんを原子力関係の会社で働かせられますか？

40年掛けても無毒化できなかった高濃度放射性廃棄物を今後何年で解決できると思いますか？そして、解決することができない間も、日々何本もの高濃度放射性廃棄物が出されます。それは地中深くに埋め、10万年も放射線を出し続けるのです。

しかも、100年程度で管理を止めるようです。

子供達に人間の手に負えないものを残してはいけないと思います。これ以上核のゴミを増やすことは許されないと私は考えています。

地球は未来の子供達から借りているものです。大人の都合で住めない場所にしても良いのでしょうか？

最後までお読み頂きありがとうございました！

かめこ：ブログ「どうなることやら？田舎生活」